

## DaRuMa 用 CSV ファイルについて

この文書は DaRuMa 用 CSV ファイル形式を説明します。

### 1. ファイルフォーマット

ファイルフォーマットは下記サンプルファイルのようになります

```
#name,sex,birthday,position,other
田中太郎,男性,1975/05/06,POINT(0.415 0.934),XXXXXXXX
"高橋花子","女性","1981/01/18","POINT(0.654 0.235)","XX,XX"XX""
```

サンプル CSV ファイル

1 行目は CSV カラムの内容を表す。

- \* 「#」で始まる。
- \* 各 CSV カラムの名前を Csv2Xml で定義した順番に記述します
- \* 名前の間は「,」で区切ります、スペースはなし。
- \* schema editor の Csv2Xml 編集画面で「CSV ファイルヘッダー」ボタンを押してこの行は表示されます。

2 行目以降は CSV カラムのデータを表す。

- \* 「#」で始まる行がコメントと見なされます。
- \* 各 CSV カラムのデータを Csv2Xml で定義した順番に記述します
- \* データの間は「,」で区切ります。
- \* データの記述

データの中に「,」がある場合 「"」で囲みます。

データの中に「"」がある場合 「"」をで囲んで 「"""」で記述します。

それ以外の場合は囲んでも囲まなくてもいいです。

```
"「,」を含むデータ",...
"「"」を含むデータ",...
その他データ, ...
"その他データ",...
```

サンプル CSV データ

- \* データの文字コード

UTF-8/Shift\_JIS/EUC-JP が使えますが、UTF-8 を推薦します。

SJIS の場合 CsvInsert/CsvGetFeature のオプション「-encode Shift\_JIS」

を使用する。

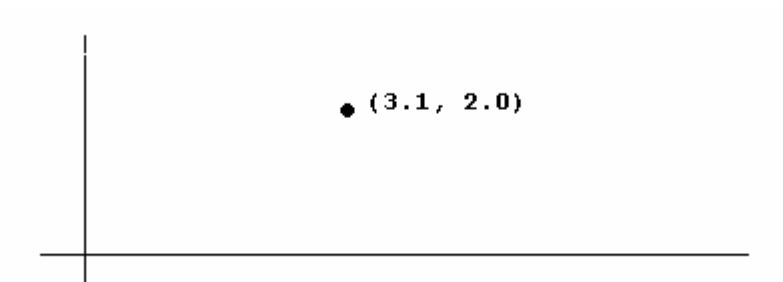
EUC-JP の場合 CsvInsert/CsvGetFeature のオプション「-encode EUC-JP」  
を使用する。

## 2. GeomteryPropertyType データの扱い

CSV カラムのデータ型が GeomteryPropertyType(Point/LineString/ Polygon)  
の場合は、[Well-Known Text]形式で記述します。

### 2.1 Point

記述フォーマットは **POINT(X Y)** です。



[Well-Known Text]形式

**POINT(3.1 2.0)**

[XML]形式

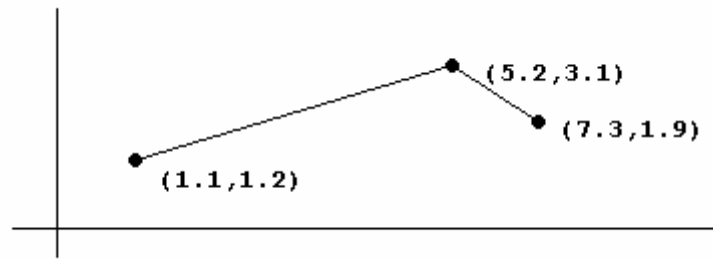
**<gml:Point>**

**<gml:coordinates>3.1,2.0</gml:coordinates>**

**</gml:Point>**

### 2.2 LineString

記述フォーマットは **LINESTRING(X1 Y1, X2 Y2 ...)** です。



[Well-Known Text]形式

```
LINESTRING(1.1 1.2,5.2 3.1,7.3 1.9)
```

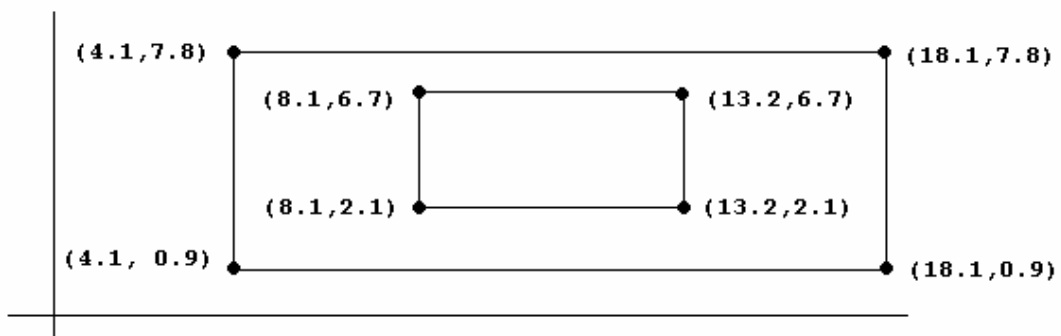
[XML]形式

```
<gml:LineString>  
  <gml:coordinates>1.1,1.2 5.2,3.1 7.3,1.9</gml:coordinates>  
</gml:LineString >
```

## 2.3 Polygon

記述フォーマットは **POLYGON((X1 Y1, X2 Y2 ...), (X3 Y3, X4 Y4 ...) ...)** です。 **(X1 Y1, X2 Y2 ...)** は **outerBoundaryIs** です。 **(X3 Y3, X4 Y4 ...)** 及び以降の **LinearRing** は **innerBoundaryIs** になります。

Polygon の **outerBoundaryIs** は必須項目です。**innerBoundaryIs** はオプション項目です。また **LinearRing** の起点と終点が一致する必要があります。



[Well-Known Text]形式

```
POLYGON((4.1 0.9,4.1 7.8,18.1 7.8,18.1 0.9,4.1 0.9),  
  (8.1 2.1,8.1 6.7,13.2 6.7,13.2 2.1,8.1 2.1))
```

[XML]形式

```

<gml:Polygon>
  <gml:outerBoundaryIs>
    <gml:LinearRing>
      <gml:coordinates>
        4.1,0.9 4.1,7.8 18.1,7.8 18.1,0.9 4.1,0.9
      </gml:coordinates>
    </gml:LinearRing>
  </gml:outerBoundaryIs>
  <gml:innerBoundaryIs>
    <gml:coordinates>
      8.1,2.1 8.1,6.7 13.2,6.7 13.2,2.1 8.1,2.1
    </gml:coordinates>
  </gml:innerBoundaryIs>
</gml:Polygon>

```

### 3. TimePositionType データの扱い

TimePositionType データのフォーマットは ISO 8601 に準じる。

\* 年

YYYY (例 : 1997)

\* 年月

YYYY-MM (例 : 1997-07)

\* 年月日

YYYY-MM-DD (例 : 1997-07-16)

\* 年月日時分

YYYY-MM-DDThh:mmTZD (例 : 1997-07-16T19:20+01:00)

\* 年月日時分秒

YYYY-MM-DDThh:mm:ssTZD (例 : 1997-07-16T19:20:30+01:00)

YYYY : 4 桁年

MM : 2 桁月

DD : 2 桁日

hh : 2 桁時

mm : 2 桁分

SS : 2 桁秒

TZD : タイムゾーン(フォーマットは Z、+hh:mm、-hh:mm)